



5月の給食(離乳食献立)だより

令和5年

さくらんぼ保育園

日	曜	献立名(材料名)
1	月	おかゆ・豆乳ごま味噌汁(人参・白菜・しめじ・豆乳・すりごま) 鶏肉団子の照り焼き(挽肉・片栗粉)・野菜のお浸し(きゃべつ・もやし・小松菜・人参)
2	火	おかゆ・スープ(大根・人参・玉ねぎ)・魚のソテー(白身または赤身の魚・ブロッコリー) フレンチサラダ(きゃべつ・小松菜・人参)・焼きバナナ(バナナ)
6	土	煮込みうどん(うどん・挽肉・きゃべつ・人参・もやし・小松菜・昆布だし) 野菜のとろとろ煮(白菜・人参・えのき茸・ねぎ・片栗粉)
8	月	おかゆ・鶏肉とかぶの豆乳シチュー(挽肉・玉ねぎ・じゃがいも・人参・かぶ・豆乳・スキムミルク・小松菜) きなこサラダ(ブロッコリー・人参・きなこ・スキムミルク)
9	火	おかゆ・澄まし汁(豆腐・カットわかめ・ねぎ)・魚のごま味噌煮(白身または赤身の魚・すりごま) 野菜のお浸し(きゃべつ・もやし・人参・小松菜・かつお節)
10	水	おかゆ・スープ(春雨・カットわかめ・ねぎ) えのきバーグ(挽肉・豆腐・えのき茸・人参・玉ねぎ・ひじき・きなこ)・しょうゆフレンチ(ほうれん草・人参・もやし)
11	木	煮込みうどん(うどん・挽肉・玉ねぎ・人参・きゃべつ・もやし・ねぎ) 切り干し大根のさっぱり和え(切り干し大根・人参・きゅうり・もやし)・焼きバナナ(バナナ)
12	金	おかゆ・味噌汁(豆腐・小松菜・ねぎ) じゃがいものそぼろ煮(じゃがいも・挽肉・玉ねぎ・ブロッコリー・片栗粉)・カラフルひじき(ひじき・人参・コーン)
13	土	煮込みうどん(うどん・挽肉・人参・白菜・しめじ・小松菜・ねぎ・昆布だし) 二色マッシュ(じゃがいも・人参・スキムミルク)
15	月	おかゆ・肉じゃが(挽肉・玉ねぎ・人参・じゃがいも・しめじ・片栗粉) 和風サラダ(大根・人参・きゃべつ・カットわかめ)・煮いちご(いちご)
16	火	おかゆ・味噌汁(豆腐・切り干し大根・ねぎ)・魚の照り焼き(白身または赤身の魚) 野菜のお浸し(人参・きゃべつ・もやし・小松菜)
17	水	おかゆ・スープ(カットわかめ・えのき茸・ねぎ)・中華煮(挽肉・人参・白菜・玉ねぎ・青梗菜・豆腐・片栗粉) 野菜の中華和え(小松菜・人参・もやし)
18	木	おかゆ・味噌汁(じゃがいも・カットわかめ・ねぎ)・豆腐と野菜の煮物(豆腐・人参・玉ねぎ) 納豆和え(切り干し大根・白菜・小松菜・納豆)
19	金	おかゆ・味噌汁(小松菜・切り干し大根・ねぎ)・豚肉と高野豆腐の煮物(挽肉・高野豆腐・人参・玉ねぎ・しめじ)・ダブルポテトサラダ(じゃがいも・さつまいも・人参・スキムミルク)
20	土	煮込みうどん(うどん・人参・玉ねぎ・小松菜・ねぎ・昆布だし) ツナサラダ(ツナ・きゃべつ・人参・スキムミルク・すりごま)
22	月	おかゆ・白菜と鶏肉のスープ煮(挽肉・玉ねぎ・豆腐・きなこ・片栗粉・白菜・人参・春雨・ねぎ) 野菜のお浸し(小松菜・もやし・人参)・わかめふりかけ(カットわかめ・人参)
23	火	おかゆ・澄まし汁(豆腐・えのき茸・ねぎ)・しらす干し入り野菜ソテー(しらす干し・玉ねぎ・人参・きゃべつ) 野菜のいそべ和え(もやし・人参・小松菜・きざみのり)
24	水	おかゆ・スープ(人参・豆腐・小松菜)・鶏団子の旨煮(挽肉・豆腐・玉ねぎ・スキムミルク・片栗粉・ブロッコリー)・カラフルサラダ(人参・きゅうり・じゃがいも・コーン)・焼きバナナ(バナナ)
25	木	おかゆ・味噌汁(小松菜・切り干し大根)・野菜のそぼろ煮(挽肉・人参・玉ねぎ) 野菜のおかか和え(きゃべつ・人参・もやし・かつお節)
26	金	おかゆ・味噌汁(じゃがいも・カットわかめ・ねぎ)・豆腐と豚肉の旨煮(挽肉・豆腐・人参・片栗粉) 納豆和え(納豆・切り干し大根・小松菜)
27	土	煮込みうどん(うどん・挽肉・玉ねぎ・人参・しめじ・昆布だし) 和風サラダ(きゃべつ・玉ねぎ・人参・小松菜)
29	月	おかゆ・クリームシチュー(挽肉・玉ねぎ・人参・じゃがいも・小松菜・スキムミルク・上新粉) コールスローサラダ(きゃべつ・人参・コーン・スキムミルク)
30	火	おかゆ・味噌汁(えのき茸・カットわかめ)・魚のムニエル(白身または赤身の魚・ブロッコリー) 野菜のお浸し(小松菜・もやし・人参)
31	水	おかゆ・スープ(カットわかめ・ねぎ・切り干し大根)・鶏つくね(挽肉・片栗粉) 野菜のごま和え(きゃべつ・人参・もやし・すりごま)・焼きバナナ(バナナ)

柏餅とちまきの由来

5月5日の端午の節句にかかせない食べ物といえば、柏餅とちまきです。柏餅を包む柏は、若い芽が成長するまで古い葉が落ちないことから、後継ぎが絶えないようにという願いが込められています。ちまきは端午の節句とともに中国から伝来したもので、屈原という詩人の故事に由来し、子どもが無事に育つよう魔よけの意味が込められています。

